

産業厚生常任委員会資料

令和6年9月5日

産業振興部

商工観光課

目 次

○令和5年度 指定管理者導入施設のモニタリング（業務の履行状況）について

実施施設一覧

■加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう	1 ～ 6
■加東市内水面関連知識普及教育施設 （加東市アクア東条）	7 ～ 11
■加東市やしろ鴨川の郷	12 ～ 15
■加東市滝野産業展示館 （滝野にぎわいプラザ）	16 ～ 19
■加東市滝野交流保養館 （滝野温泉ぽかぽ）	20 ～ 24
■加東アート館	25 ～ 29

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	前期アンケートの中でも改善要望が多かった駐車場の使用について、満車対応時の看板設置や繁忙期の警備員配置を行うなど、サービスの向上に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	新規仕入先の開拓や山田錦を原料とした酒類の販売強化に取り組んでいる。
利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	「兵庫道の駅隠れた逸品」のパンフレット制作やInstagramキャンペーンを実施するなど、利用者数増加に繋げる取組を行っている。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページや店頭掲示の更新に加え、Instagram公式アカウントの開設・情報発信を行うなど、利用案内及び広報活動の工夫・改善を行っている。
その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	旅行会社・バス会社等に、駐車場の事前予約を実施する等サービスの向上に取り組んでいる。
市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか	○	地元生産者の農産物の平時の直売に加え、すいか即売会やかぼちゃコンテストのイベントを実施するなど、地域活性化に貢献し、効用を發揮している。
地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	○	地元生産者と連携した山田錦使用商品の販売イベントの実施やABCチャンピオンシップ、はりちゅうの日出店等の各事業への参画を行うなど、効用を發揮している。
苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	対応マニュアルの作成に加え、店内防犯強化のため、私服警備を実施するなど、対応準備及び未然防止に努めている。
人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	勤務シフトに応じた部署ごとの連絡ノートによる指示や、施設全体や各部署での問題点を業務改善事項としてスタッフへ文書指導を行うなど、職員の資質や能力向上を図るための取り組み

					が行われている。	
維持 管理 業務	建築物・設備の 保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	定期的な見回りを実施し、便器やウォシュレットの故障、個室ドア不具合発生時など、迅速な修繕対応を実施している。	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。	
			快適に利用できる環境となっているか	○	電気自動車用の充電機器について、バリアフリー化を行うなど、施設・設備ともに適切に保守管理が行われている。	
	備品・什器の 保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に行われている。	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。	
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。	
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。	
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。	
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	避難誘導の訓練を実施している。	
	外構・植栽等 管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。	
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。	
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。	
				草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取組を行っているか	○	電気自動車用の充電機器を設置している。 家庭内ゴミ廃棄防止や利用者のマナー向上を訴えるPOP設置している。	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
売上（特産館）	91,000千円	90,173千円	○	<ul style="list-style-type: none"> ●対計画比 99.1% ●対前年度比 97.5% <p>前期と比較し、全国旅行支援クーポンの利用額が大幅に減少するなど、前期及び計画売上額には届かなかったが、新規仕入先の開拓に取り組むなど効果的な取組を行った。</p>
売上（農産物）	160,680千円	151,137千円	○	<ul style="list-style-type: none"> ●対計画比 94.1% ●対前年度比 98.5% <p>前期及び計画売上額には届かなかったが、新品種の登録や葉物類の納品調整に取り組む、葉物類については、前期比100.5%と前期実績を上回るなど、効果的な取組を行った。</p>
売上（コンビニ）	260,560千円	255,708千円	○	<ul style="list-style-type: none"> ●対計画比 98.1% ●対前年度比 103.1% <p>利益率の高い新商品の陳列工夫等、効果的な取組を行い、前期実績を上回った。</p>

・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。

・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	-	-	
	利用料金	-	-	
	事業収入	521,300千円	360,112千円	売上等 増減要因 … ※1
	その他収入	3,740千円	3,074千円	雑収入等
	収入計 (a)	525,040千円	363,186千円	
支出	人件費	71,800千円	75,765千円	給料、手当等 増減要因 … 最低賃金の上昇
	施設維持管理費	440,100千円	279,325千円	光熱水費、修繕費等
	事業費			減価償却費、広告宣伝費等 増減要因 … ※1
	その他 (公租公課など)	18千円	29千円	雑損失 ※法人税等含まず
	支出計 (b)	511,918千円	354,783千円	
収支	(a) - (b)	13,122千円	8,403千円	

※1 事業収入及び事業費の大幅な減少については、特産館と直売所の売上及び仕入の減少によるものである。農家や食品業者との取引について、従来は仕入と売上を計上していたが、インボイス制度の導入に伴い、当期4月より、委託の仕入については受託販売手数料（利益）のみを売上として計上することにしたため、事業収入及び事業費の減少となった。

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	取扱商品の入れ替え、品揃えの強化等を行い、収益向上に努めた。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	持ち込みごみ禁止の呼びかけによるごみの削減、節電・節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	コンビニで不良品廃棄損の削減を継続的に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市産地形成等促進施設・道の駅とうじょう
施設所在地	加東市南山1丁目5番地3
指定管理者	名称 株式会社 夢街人とうじょう 代表者 住所 加東市南山1丁目5番地3
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・新地 翔太

1 総合コメント

施設内は清掃が行き届いており、適切に管理されている。利用者アンケートの結果からも、スタッフの顧客対応や、事業及び施設管理の内容について支持する声が大半であり、全体として良好な運営がなされている。

特産館は、新聞や近隣道の駅の視察等で得た知見を活かした新規仕入先の開拓や、山田錦の特A地区である強みを活かして山田錦を原料とした酒類販売を強化することで、酒類の売上は対前年度比101.5%を達成した。

農産物直売所は、直売所売上の柱の一つである早期黒枝豆の育成不足の情報を得て、新品種「ひかり姫」の生産者の新規登録を行い、商品を確保した結果、10月の売上が前期比105.0%と伸長した。また、下期のいちごの育成不足が影響し、地元生産者団体コスモス会の売上は、前期比98.4%と前期実績には届かなかったが、当期は生産者加工品が増加し、加工品類部門の売上が前期比111.6%と大きく伸びた。

コンビニは本部のシステムをうまく活用し、利益率の高い新商品をより多く陳列するなど売り逃しの少ない精度の高い売り場づくりに尽力した。また、発注タイミング等の工夫を行い、廃棄率については目標値である4.0%以内に収まった。

引き続き、特産館、農産物直売所では、新規仕入れ業者の開拓や生産者の獲得等により取扱商品の充実を願う。特に、農産物については、売り上げの核となるいちご、ぶどう、桃を加東市ブランドとして更にPRしていただきたい。

利用者アンケートの結果、利用者の約25.0%が市内在住者であることから、当該施設が地元生産者と地域の顧客から支持されていることが分かる。

また、大阪府をはじめ県外在住者も約25.0%程度占めており、施設満足項目についても地元特産品が豊富で安いという声が6割近く占めていることから、地場産品の流通を通じた地域活性化を実現している。

今後とも適切な指定管理業務を遂行していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

特産館、農産物直売所では、新規仕入れ業者の開拓や生産者の獲得等により取扱商品の充実を継続してほしい。

農産物については、売り上げの核となるいちご、ぶどう、桃を加東市ブランドとして更にPRしていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによると、職員の接客態度や事業内容についての評価は良好であった。一方で、昨年度に引き続き、駐車場やトイレについて、改善要望があがっている。

駐車場については、満車対応時の看板設置や繁忙期における駐車場への警備員の配置を行い、駐車場のスムーズな運営や混雑による事故防止などに努めており、引き続きサービスの向上に取り組んでいただきたい。

トイレについては、トイレ数が不足することがあるという声が多く、現在、市、兵庫県とも協議してトイレの増設に向けた工事を実施する計画である。

利用者アンケートの改善点を踏まえ、引き続き関係機関と連携しながら、満足度が低い取り組みの改善を行いながら、運営いただきたい。

5 収支状況等について

農家や食品業者との取引について、従来は仕入と売上を計上していたが、インボイス制度の導入に伴い、当期4月より、委託の仕入先については受託販売手数料（利益）のみを売上として計上することにしたため、売上高の減少となった。

計上方法について、変更前に置き換えた場合、特産館の売上は前期比97.5%、農産物直売所の売上は前期比98.5%と減少したが、コンビニについては、前期比103.1%、全体で100.6%と微増となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類感染症へ移行してから1年が経過したが、物価高や円安、エネルギー価格の高止まりなど、厳しい経営環境が続いている。

今後も市場変化に対応した取組や事業の提案に取り組んでいただきたい。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市内水面関連知識普及教育施設

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	利用者からの意見は逐次検討して対応している。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	ホームページで広く周知に取り組み、かとうトリビューンなどの活用を検討する。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	○	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	学校等から要望があれば、解説するための人員を用意する等、サービスの向上に努めている。
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか	○	地元小学校の見学やトライやるウィークの受入れに対応している。
	—	地域・関係機関等との連携	○	
—	苦情や緊急事態発生時の対応	○	マニュアル化できている。	
○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	毎月の連絡会議で必要に応じ研修等を実施している。	
維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ対応している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、対応している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	毎月の連絡会議で必要に応じ研修等を実施している。
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）		○	常時点検し対応している。	

		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの減量と節電・節水を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	5,000千円	5,000千円	
	利用料金	-	-	
	事業収入	-	-	
	その他収入	-	-	
	収入計 (a)	5,000千円	5,000千円	
支出	人件費	2,210千円	2,303千円	給料、手当等
	施設維持管理費	1,870千円	1,529千円	水道光熱費、修繕費等
	事業費	890千円	771千円	事務費等
	その他 (公租公課など)	30千円	251千円	雑費等
	支出計 (b)	5,000千円	4,854千円	
収支	(a) - (b)	0円	146千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容） で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	—	入館料無料。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節電、節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減に努め、予算に基づいて事業を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市内水面関連知識普及教育施設
施設所在地	加東市黒谷1197番地23
指定管理者	名称 兵庫県釣針協同組合 代表者 住所 加東市吉井731番地2
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、 実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした うえて、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた 考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 Tel 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・森本 正明

1 総合コメント

事業の遂行については、施設は清掃が行き届いており、適切に管理されている。

利用者数は15,211人と対前年度比108.6%となり、コロナ前の平成29年度と同じ利用者数まで回復している。アンケート結果や校外学習で来訪した小学校からも好評で、適切に運営ができています。

東条湖やおもちゃ王国を訪れた観光客のほか、近隣の学校や放課後デイサービス、介護事業所からの来館者、播州清水寺や朝光寺を訪れたサイクリスト等、様々な客層が利用する施設であるので、数少ない淡水魚の水族館として、今後も様々な客層の拡大に取り組みつつ、適切な指定管理業務を遂行していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

就学前の幼児から高齢者まで幅広い層が利用する施設であるので、今後も様々な客層を取り込めるよう本施設の周知に注力していただきたい。

自主事業の実施を検討し、アクア東条のさらなる活性化を図っていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによる評価も好評であり、適切に事業が遂行できていると判断する。

5 収支状況等について

運営計画に基づき、適正に運営されている。

自主事業の実施を積極的に検討いただき、指定管理料以外の収入を獲得し、経営の更なる安定化を図っていただきたい。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市やしろ鴨川の郷

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	コテージにWi-Fiを設置し、利用者の利便性の向上に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	利用者の要望を受けキャンプ場のチェックアウト時間を変更している。
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	閑散期である冬季の集客を図るため、イルミネーションイベントを実施している。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページ、SNS等での広報活動を継続している。
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策を実施している。
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか	○	市民が栽培した野菜（コメ、ニンニク等）を販売している。
	—	地域・関係機関等との連携	○	市民が参加するサークルへの貸館のほか市民が参加するグラウンドゴルフ大会を実施している。
	○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	消防訓練を実施している。
○	人材育成	○	AED講習を実施している。	
維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に対応を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に対応を行っている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか		○	適切に管理されている。	
○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。	
	利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練を実施している。	
○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。	

環境への配慮	—	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
		環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	井戸水の活用による節水をしている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
施設利用者数	13,200人	11,442人	○	対計画比 86.7% 対前年度比 100.5% 施設利用者合計は、計画未達だが、対前年度比で利用者が回復した。
施設使用料	29,300千円	29,750千円	○	対計画比 101.5% 対前年度比 106.5% コテージの使用料収入が計画以上に伸長し、使用料収入合計は計画達成した。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
物販、グラウンドゴルフ運営事業	9,250千円	8,127千円	対計画比 87.9% 対前年度比 85.2% 令和4年度は「ひょうご旅しようキャンペーン」により物販販売が好調だったが、令和5年度は同キャンペーンが6月で終了したため減収した。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	18,180千円	18,180千円	
	利用料金	31,515千円	30,212千円	施設利用料
	事業収入		1,837千円	レストランからの賃料等
	その他収入	-	248千円	雑収入等
	自主事業収入	9,250千円	7,881千円	物品販売、グラウンドゴルフ 利用料金収入等
	収入計 (a)	58,945千円	58,358千円	
支出	人件費	27,895千円	29,214千円	給料、手当等
	施設維持管理費	10,800千円	10,168千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	8,300千円	9,865千円	消耗品費、通信運搬費等
	その他 (公租公課など)	2,700千円	2,274千円	法人税等含まず
	自主事業支出	8,450千円	8,389千円	人件費、水道光熱費、事業費、 租税公課等
	支出計 (b)	58,145千円	59,910千円	
収支	(a) - (b)	800千円	△1,552千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	△	最低賃金の改正などによる支出の増加により単年度赤字となった。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策を実施している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	節水に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	簡易な修繕等は職員で対応している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市やしる鴨川の郷
施設所在地	加東市上鴨川1061番地100
指定管理者	名称 鴨川の郷協会 代表者 住所 加東市上鴨川1061番地100
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

事業の遂行は適正であり、来場者からのアンケートも概ね好意的な結果となっている。顧客ニーズを踏まえて、コテージにWi-Fiを設置したことや利用者の要望を反映し、キャンプ場のチェックアウト時間を変更した。

複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、コテージを主に利用者数は回復傾向にあり、コロナ前の水準に近づいている。

また、施設の目的である地域活性化に向けて、イルミネーションイベント、市民が栽培した野菜の販売やグラウンドゴルフ等レジャーでの利活用を拡大し継続的な利用促進を図っている。やしる鴨川の郷の特徴・良さを更にPRし、継続的な利用促進を図っていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

着実にコロナ前の利用水準近くまで回復してきている。閑散期の誘客強化や分散化に寄与する施策を期待する。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによると、職員の接客態度・事業内容の評価は概ね良好であった。適切な施設管理とともに、利用者の満足度向上に努め、顧客ニーズを踏まえて、コテージのWi-Fiの設置や利用者の要望を反映し、キャンプ場のチェックアウト時間の変更などに取り組んでいる。

5 収支状況等について

複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、コテージを中心に利用者数は回復傾向にあり、コロナ前の水準に近づいている。

一方で、最低賃金の改正などによる支出の増加により単年度赤字であった。次年度以降は、黒字となるよう収支管理をしていただきたい。

また、新たな自主事業の実施を検討いただき、経営の更なる安定化を図っていただきたい。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市滝野産業展示館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	マンホールカード、近本カードの配布場所、イベント開催場所として活用されている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	地元野菜販売の取組を継続している。
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	観光協会の実施事業に施設を活用し来館者の増加に努めている。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	利用者アンケートでニーズを把握している。
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか	○	河高まつり、滝野南小学校校外学習、トライやるウィークや社高校インターン受入等に積極的に協力している。
	—	地域・関係機関等との連携	○	
○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	○	マニュアル化できている。
○	人材育成	○	○	気持ちの良い環境、対応づくりについて、職員間で勉強会を行っている。
維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し必要に応じ対応している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し、必要に応じ速やかに対応している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	緊急時対応マニュアルに基づく職員研修を実施している。
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）		○	常時点検し、必要に応じ対応している。	

環境への配慮	—	指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	適切に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	適切に管理されている。
		環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電に取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	792千円	792千円	
	利用料金	-	-	
	事業収入	3,660千円	3,660千円	賃貸管理収入
	その他収入	267千円	317千円	利息等雑収入
	収入計（a）	4,719千円	4,769千円	
支出	人件費	2,742千円	2,641千円	賃金、賞与、法定福利費等
	施設維持管理費	1,560千円	1,448千円	光熱水費等
	事業費	120千円	211千円	事務費等
	その他 (公租公課など)	98千円	525千円	雑費等
	支出計（b）	4,520千円	4,825千円	
収支	(a) - (b)	199千円	△56千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	△	空調修繕工事を行ったため、赤字決算である。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	賃貸管理収入は滞りなく収入できている。観光協会の実施事業に施設を活用し来館者の増加に努め、収入増加のために物販の取り組みを強化している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	可能な範囲で節電に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	職員複数人で他業務を兼務しながら効率的に運営している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市滝野産業展示館
施設所在地	加東市河高4028番地
指定管理者	名称 一般社団法人 加東市観光協会 代表者 住所 加東市河高4028番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

利用者が安全で快適に使用できるよう、日々の管理と清掃を適切に実施している。地域住民の憩いの場、市民活動の場、観光客の拠点としてさらに利用されるような事業展開を今後も期待する。

2 今後の改善に向けた考え方

継続的にアンケート調査を実施し、施設利用者のニーズ把握に努め、物販の強化による施設の魅力向上に向けた検討を行い、施設のさらなる有効活用と利用促進に向けた事業実施に取り組む必要がある。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適切に履行できている。

4 サービスの質について

清掃に対する不満の声ではなく、適正に管理できている。
施設利用者のニーズ把握に努め、物販の強化による施設の魅力向上に向けた検討を引き続き行い、施設のさらなる有効活用と利用促進に向けた事業実施に取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

収入と経費のバランスがとれておらず、収支は赤字である。今後、自主事業の展開や物販の強化等で収入を増やす必要がある。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市滝野交流保養館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	夏場を実施したため湯対応など、利用者の意見を適宜、サービスに反映している。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	催しの開催のほか、民間旅行会社への広告も活用している。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	SNSのほか、かとうトリビューンも活用している。
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	アンケートでニーズを把握している。
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	敷地内で市民も参加できるほかはマリシェを開催している。
	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	さいくろらんど感謝デー、はりちゅうの日等に協賛している。
○	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	マニュアル化している。
○	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	救命救急の講習を実施している。
維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	定期的な点検しており、異常等がある場合には、市へ報告し、修繕している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に行われている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練を実施している。
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	休館日等を利用し、維持管理している。
利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）		○	定期的な点検しており、異常等がある場合には、市へ報告し、修	

		を行っているか)		繕している。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	休館日等を利用し、維持管理している。
		草刈や除草はされているか	○	休館日等を利用し、維持管理している。
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電、節水に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
入浴者数	144,000人	125,922人	△	対計画比 87.4% 対前年度比 116.4% コロナ感染症移行後出控えが少しずつ戻りつつあったが、計画未達であった。
利用料金 (入浴料)	78,840千円	73,557千円	△	対計画比 93.3% 対前年度比 126.2% 8月に入浴料を値上げしたことにより、収入増につながったが、計画未達であった。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
施設貸付収入 (食堂、整体、自販機、 マッサージ機等)	4,320千円	4,883千円	対計画比 113.0% 対前年度比 126.1% テナント貸付により安定的な収入を確保できている。 テナント事業者と協働し、イベントを開催できており、入浴者の増加に努めている。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	19,800千円	21,057千円	うち原油価格等高騰対応 1,257千円
	利用料金	78,840千円	73,557千円	入浴料
	事業収入	15,720千円	15,913千円	売店、テナント収入等
	その他収入	0円	9千円	雑収入
	収入計 (a)	114,360千円	110,536千円	
支出	人件費	38,040千円	32,332千円	給料、手当等
	施設維持管理費	59,540千円	61,222千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	12,893千円	13,134千円	事務費、消耗品費等
	その他 (公租公課など)	3,750千円	3,380千円	雑費等
	支出計 (b)	114,223千円	110,068千円	
収支	(a) - (b)	137千円	468千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容） で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	SNSや民間旅行会社の活用による広告や宣伝等により、新規客の獲得に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	一部業務を委託するなど経費抑制に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減や節電、節水に努めている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市滝野交流保養館
施設所在地	加東市下滝野1283番地1
指定管理者	名称 加東市ふるさと振興協会／一般社団法人加東市観光協会 代表者 住所 加東市下滝野1283番地1／加東市河高4028番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、 実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした うえて、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた 考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 Tel 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・森本 正明

1 総合コメント

入浴者数は、川の湯サウナの新調に加え、新型コロナウイルス感染症の第5類感染症への移行を受け、徐々に戻ってきている。入浴者数・利用料金ともに計画未達ではあったものの、対前年度比で入浴者数は116.4%、利用料金は126.2%と回復傾向がみられた。経費削減・抑制の継続の効果もあり、令和5年度は単年度収支黒字を達成できたことは評価したい。

引き続き、単年度収支黒字を達成できるよう注力いただきたいとともに、これからも市民参加・市民協働への取組みや地域・関係機関との連携し、加東市内外を問わず人々に愛されている施設を目指していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

引き続き、市内外の利用者数の増加に資する施策を実行いただきたい。

また、令和6年度以降も単年度収支が黒字を達成できるよう、財務管理と経営改善に注力し、健全・安定な経営を継続いただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

事業の遂行については適切であり、利用者アンケートによる評価も概ね好評という結果であった。地域・関係機関との連携も積極的にできており、加東市内外を問わず人々に愛されている施設となっている。

入浴者数については、計画未達であったが、新型コロナウイルス感染症の第5類感染症への移行を受け、徐々に入浴者数が戻ってきている。引き続き、計画達成に向けて入浴者数の増加に努めていただきたい。

入浴料については、計画未達であったが、入浴者数の戻りも相まって前年度比126.2%と大きく増加している。単年度収支黒字につながるよう入浴料の確保に努めてほしい。

テナント貸付により安定的な収入を確保できている。今後もテナント事業者と協働し、定期的にイベントを開催し、引き続き入浴者の増加に努めていただきたい。

5 収支状況等について

原油価格等の高騰の影響により施設維持管理費が当初の計画と比較し増大しているものの、新型コロナウイルス感染症の第5類感染症への移行による入浴者数の増加や入浴料の値上げ、日々の経費削減により、令和5年度は単年度収支黒字を達成できている。

また、収入増加につながるようSNSやかとうトリビューン、民間旅行会社を活用した広告や宣伝も行い、積極的に新規顧客の獲得に努めている。

令和6年度以降も単年度収支の黒字を達成できるよう、健全・安定な経営を継続しつつ、利用者に満足してもらえるサービスの提供を期待する。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東アート館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等	
運營業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	物販品の充実や館内案内の強化等、施設管理やサービス内容に意見を適宜反映させている。	
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	物販品の充実に努めている。	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	クリスマス大抽選会を実施し、集客に努めている。	
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	ホームページ、SNS、新聞等での広報活動を継続している。	
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	アプリ非対応機種のお客様にタブレットを貸し出し、楽しめるように工夫している。	
	—	市民参加・市民協働への取り組み	—	—	
	—	地域・関係機関等との連携	○	滝野中学校のトライやるウィーク受け入れや社高校の探求授業へ協力している。	
○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	マニュアル化している。
○	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	利用者がトリックARアートを楽しむ方法について教育、研修を実施した。
維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	常時点検し必要に応じ対応している。	
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。	
		快適に利用できる環境となっているか	○	適切に管理されている。	
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。月次報告書で報告している。	
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。	
	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に管理されている。	
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	適切に管理されている。	
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。	
利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか		○	避難誘導の研修を実施している。		

外構・植栽等 管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理されている。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理されている。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切に行われている。
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	管理責任範囲内を適切に管理されている。
		草刈や除草はされているか	○	管理責任範囲内を適切に管理されている。
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	節電を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
施設利用者数	30,560人	23,164人 内訳 大人12,206人 小人 4,338人 未就学児 6,620人	△	対計画比 75.8% 利用者数は、計画未達だが、対前年度比で利用者数は128.3%増加した。
観覧料	9,559千円	6,241千円	△	対計画比 65.3% 観覧料は、計画未達だが、対前年度比で観覧料は124.8%増収した。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
物品販売 自販機販売	1,600千円	1,443千円	対計画比 90.2% 土産品であるオリジナルグッズ（トリックアートボード）の充実や鉄道グッズの販売など物販品の充実に努め、概ね計画通りであった。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	0円	0円	
	利用料金	9,560千円	6,242千円	アート館入館料
	事業収入	1,657千円	1,497千円	物品販売、自販機売上等
	その他収入	0円	0円	
	収入計 (a)	11,217千円	7,739千円	
支出	人件費	4,919千円	4,705千円	給料、手当等
	施設管理費	1,585千円	1,466千円	光熱水費、AR保守管理費等
	事業費	1,331千円	1,322千円	物品購入、広告宣伝費等
	その他 (公租公課など)	0円	0円	
	支出計 (b)	7,835千円	7,493千円	
収支	(a) - (b)	3,382千円	246千円	

②収支の評価

項目	基準	評価	評価に対する説明等
指定管理 業務の収支	指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	○	収支計画に沿った運営が行われている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	深海以外のテーマの作品も扱うことで新規顧客獲得に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	可能な範囲で節電に取り組んでいる。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	経費削減に努めながら事業を実施している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和5年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東アート館
施設所在地	加東市下滝野1269番地2
指定管理者	名称 株式会社 アートレス 代表者 住所 兵庫県姫路市玉手一丁目1番地 パレ・ロワイヤルⅡ205
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞

1 総合コメント

運営業務・施設維持管理ともに適切に履行できており、利用者アンケート結果からも、スタッフの対応が素晴らしいことの感想もあり概ね好評であった。

展示作品の刷新により、新規顧客及びリピーターの確保に努めたが、年間利用者は、目標30,560人に対し、75.8%の23,164人の結果になった。

今後、市と協議を重ねながら、展示作品の充実を図るとともに、積極的な営業・広報活動など、利用者数を増加させる施策の実施を期待する。

2 今後の改善に向けた考え方

展示作品の内容等を市と協議し、トリックアートとARを駆使した展示作品の更なる充実を図るとともに、ワークショップ等のイベント実施による地域のにぎわいや芸術に触れあう機会を創出いただきたい。また、旅行会社等への積極的な営業活動や各種PR媒体による広報活動、また、周辺施設や近隣市町施設と連携し、加東市及び北播磨の観光中心地の役割を担うことにより、目標の年間3万人の利用客確保及び収支均衡が達成できるように努めていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

アンケート等により意見を聴取したが、スタッフの対応が丁寧で良いとの感想もあり概ね好評であった。

継続的にアンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努め、今後とも利用者の声を業務に反映するよう期待する。

5 収支状況等について

展示作品の刷新による利用者拡大に努めたが、利用者数は目標人数には届かなかった。物販の充実にも努め、自主事業収入はおおむね計画通りであり、経費削減に努めたことで、黒字となった。

今後も適切な指定管理業務を遂行していただきたい。